

# ほすびたる

No.755

令和3年7月20日  
福岡県病院協会

C O N T E N T S

会員広報 | 福岡県病院協会  
第9回 定時会員総会 | 公益社団法人福岡県病院協会 事務局 ①

声 | 看護職の働き方  
—潜在看護職の活用— | 公益社団法人福岡県病院協会 参与  
公益社団法人福岡県看護協会 会長 大和日美子 ⑤

新人物／  
病院管理 | 産業医科大学病院の近況と  
院長就任のごあいさつ | 産業医科大学病院 病院長  
呼吸器・胸部外科 診療科長 田中 文啓 ⑧  
産業医科大学第二外科学講座 教授

看護の窓 | コロナ禍における  
教育機関としての取り組み | 国際医療福祉大学九州地区  
生涯教育センター 副センター長 神坂登世子 ⑪

Letter | 1543年への旅  
～その1 ファブリカからレンブラントまで | 国立病院機構九州医療センター 名誉院長  
学校法人原学園看護専門学校 名誉校長 朔 元則 ⑭

Essay | ペットとしての猿 | 元医療法人誠十字病院  
平衡神経科 医師 安田 宏一 ⑯

人体旅行記 乳房（その四） | 国立病院機構都城医療センター  
院長 吉住 秀之 ⑰

■福岡県私設病院協会 令和3年5月～6月の動き ⑱

■福岡県病院協会だより ⑲

■編集後記 岡嶋泰一郎 ⑳

# Teleradiology Service. and ASP Service.

確かな診断を、より確かなものに。  
ネットワークを利用した読影サービスで、  
あなたをバックアップします。



## Teleradiology

～遠隔画像診断サービス～  
医療に地域格差があってはならない  
そう私たちは考えます。

## ASP Service

～遠隔画像診断ASPサービス～  
放射線科の先生方向けに、遠隔  
読影システムから課金に至るまで  
統合的にサービスをご提供します。

## 株式会社ネット・メディカルセンター

〒815-0081 福岡市南区那の川1丁目24-1  
九電工福岡支店ビル6階  
フリーダイヤル:0120-270614 FAX:092-533-8867  
ホームページアドレス <http://www.nmed-center.co.jp/>

病院寝具・病衣・白衣・タオル及びカーテン・ベッドマットのリース・洗濯  
患者私物衣類の洗濯・紙おむつ・介護用品等の販売

福岡県私設病院協会グループ

## 福岡医療関連協業組合

理事長 江頭啓介

専務理事 佐田 正之  
理事 原 寛  
理事 陣内 重三  
理事 牟田 和男

理事 津留 英智  
監事 杉 健三  
監事 松村 順  
事務局長 日比生英一



JQA-QMA  
15863



〒811-2502 糟屋郡久山町大字山田1217-17  
TEL(092)976-0500 FAX(092)976-2247

Clean & Comfortable

清潔さと快適さを追求します



# 福岡県病院協会 第9回定時会員総会

◎公益社団法人福岡県病院協会事務局

日時 令和3年6月22日(火) 17:00～  
場所 福岡県中小企業振興センター401  
会議室(福岡市博多区吉塚本町9番15号)  
出席会員 204名  
(うち委任状提出 181名)

## ■ 開会宣言

平祐二専務理事は、第9回定時会員総会開会を宣言。

## ■ 総会成立宣言

岡嶋泰一郎議長は、総会員数246名に対し、出席者は委任状を含め204名と会員の過半数を超えており、定款第17条に照らし総会が適法に成立していることを報告。

## ■ 会長挨拶

赤司浩一会長挨拶。

## ■ 議事録署名人選出

岡嶋議長は、本日の議事録署名人として、岩永知秋理事と森田茂樹理事を選出。

## ■ 議案審議(岡嶋議長)

○第1号議案「令和2年度事業報告について」  
平専務理事から、概ね次のように報告された。

### I 総務関係 ～会員数について

入会者は1会員、退会者は2会員であり、この結果、同年度末現在の会員数は249会員である。

### II 総会について

令和2年6月23日に第8回定時会員総会を開催し、令和元年度事業報告などの4つの議案を審議いただき、いずれも原案どおり承認された。

また、令和3年3月23日に臨時会員総会を開催し、令和3年度事業計画など2つ

の議案を審議いただき、いずれも原案どおり承認された。

## III 理事会について

第74回、75回計2回開催したほかは、臨時理事会(書面評決)4回を実施し、会務の執行に当たった。(詳細は議案書に記載のとおり)

## IV 「ほすびたる」関係

当面、隔月刊としたため、編集委員会を計7回開催し、毎回20日に合計7回発刊した。(詳細は議案書に記載のとおり)

## V 研修会・県民公開医療シンポジウム関係

### 1 各種委員会等の開催状況

看護、栄養管理をそれぞれ3回、リハビリテーション、臨床検査、医療事務をそれぞれ2回、病院、診療情報管理研究、経営管理をそれぞれ1回、企画委員会を4回開催した。

なお、参与・各種委員会正副委員長・役員懇談会及び県民公開医療シンポジウムは、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止となった。(詳細は議案書に記載のとおり)

### 2 各種研修会の実施状況

次のとおりであった。

月別	研修会名	開催日	会場	参加人数
11月	第1回経営管理研究会	R2.11.11	九州大学医学部百年講堂	78名
	第61回診療情報管理研究研修会	R2.11.17	九州大学医学部百年講堂	75名
12月	第162回看護研修会	R2.12.16～18	九州大学医学部百年講堂	145名

## Ⅵ その他の事項

例年の事項であるが、「カネミ油症患者に関する治療費の支払いについての契約」を1年間更新した。(詳細は議案書に記載のとおり)

以上、第1号議案については、全員の拍手をもって承認された。

## ○第2号議案「令和2年度収支決算について」

### Ⅰ 令和2年度収支決算

伊東財務理事から、令和3年3月31日現在における貸借対照表、当期における正味財産増減計算書及び同内訳表等に基づき説明があった。なお、「貸借対照表」及び「令和2年度正味財産増減計算書内訳表」は、次のとおりである。

貸借対照表  
(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	3,681,645	2,812,534	869,111
普通預金	3,174,779	2,248,073	926,706
福岡銀行赤坂門支店	3,174,779	2,248,073	926,706
定期預金	500,173	500,165	8
郵便振替	6,693	64,296	-57,603
未収会費		50,000	-50,000
未収金	10,000	10,000	
広告料	10,000		10,000
その他		10,000	-10,000
前払金	62,870	215,880	-153,010
流動資産合計	3,754,515	3,088,414	666,101
<b>2 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,133,421	6,174,267	959,154
財政調整積立金	6,054,600	6,054,000	600
特定資産合計	13,188,021	12,228,267	959,754
固定資産合計	13,188,021	12,228,267	959,754
資産の部合計	16,942,536	15,316,681	1,625,855
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	154,330	189,141	-34,811
前受金	206,200	383,900	-177,700
会費		50,000	-50,000
広告料	206,200	333,900	-127,700
預り金	165,148	166,695	-1,547
社会保険料	71,252	71,463	-211
雇用保険料	34,356	35,622	-1,266
源泉所得税	59,540	59,610	-70
その他		30,000	-30,000
流動負債合計	525,678	739,736	-214,058
<b>2 固定負債</b>			
退職給付引当金	11,136,400	10,857,990	278,410
固定負債合計	11,136,400	10,857,990	278,410
負債の部合計	11,662,078	11,597,726	64,352
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>			
<b>2 一般正味財産</b>	5,280,458	3,718,955	1,561,503
正味財産の部合計	5,280,458	3,718,955	1,561,503
負債及び正味財産合計	16,942,536	15,316,681	1,625,855

**正味財産増減計算書内訳表（抜粋）**  
 （令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位：円）

科目名	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	合計
	シンポジウム	研修	公益共通	小計	機関紙	研究会	収益共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1 経常収益										
(1) 経常収益										
特定資産運用益		11,126		11,126						11,126
受取入会金			5,000	5,000					5,000	10,000
受取会費			4,375,000	4,375,000			1,875,000	1,875,000	6,250,000	12,500,000
事業収益		2,323,500		2,323,500	1,316,200	288,000		1,604,200		3,927,700
受取補助金等	701,665	2,103,291	400,000	3,204,956	2,924,203	734,778	600,000	4,258,981	1,071,980	8,535,917
雑収益	133,430		200,006	333,436			-200,000	-200,000	56	133,492
経常収益計	835,095	4,337,917	4,980,006	14,240,403	4,240,403	1,022,778	2,275,000	7,538,181	7,327,036	29,482,109
(2) 経常費用										
事業費	3,165,681	9,841,854		13,007,535	5,118,722	819,068		5,937,790		18,945,325
管理費									4,562,161	4,562,161
経常費用計	3,165,681	9,841,854		13,007,535	5,118,722	819,068		5,937,790	4,562,161	23,507,486
特定資産評価損益等		754		754						754
当期経常増減額	-2,330,586	-5,403,183	4,980,006	1,610,111	-878,319	203,710	2,275,000	1,600,391	2,764,875	5,975,377
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
(2) 経常外費用										
特定資産売却損										
退職給付引当金減額										
経常外費用計										
当期経常外増減額		0		0	0	0		0	0	0
他会計振替額			85,266	85,266			-85,266	-85,266		
税引前当期一般正味財産増減額	-2,330,586	-5,403,183	5,065,272	1,695,377	-878,319	203,710	2,189,734	1,515,125	2,764,875	5,975,377
法人税、住民税及び事業税									50,000	50,000
当期一般正味財産増減額	-2,330,586	-5,403,183	5,065,272	1,695,377	-878,319	203,710	2,189,734	1,515,125	2,714,875	5,925,377
一般正味財産期首残高	-20,066,516	-26,876,585	32,328,375	-14,614,726	-18,507,775	8,187,345	10,658,205	337,775	17,995,906	3,718,955
一般正味財産期末残高	-22,397,102	-32,279,768	37,279,768	-12,919,349	-19,386,094	8,391,055	12,847,939	1,852,900	20,710,781	9,644,332
II 指定正味財産増減の部										
III 正味財産期末残高	-22,397,102	-32,279,768	37,393,647	-19,386,094	-19,386,094	8,391,055	12,847,939	1,852,900	20,710,781	9,644,332

## II 監査報告

原監事から、当期の計算書類が適正に処理されており事業報告も適正である旨の監査報告が行われた。

以上、第2号議案については、全員の拍手をもって承認された。

### ○第3号議案「会費の増額改定について」

平専務理事は、協会の財政健全化に向けて、業務執行の見直し等に鋭意取り組んでいるが、これまでの収支赤字を改善し、財政基盤を安定させるとともに、今後ウェビナーシステムの導入等新たな

な投資や、各種事業の充実強化のためには、経費の節減だけでは限界があり、会費の増額が必要である旨説明した。

そして、早期に財政の健全化を図るため、令和4、5年度の2か年について、会費5万円を6万円に増額する（令和6年度以降については、令和5年度時点の財政状況等を踏まえ決定）とし、会費等に関する定款施行細則の一部改正について承認を求めた。

議長は、本議案について質疑等を求めたが、特に質疑や異議の申し出等は無かったため、議場に諮ったところ、全員の拍手をもって承認可決された。

### ○第4号議案「参与の委嘱について」

平専務理事は、現在の参与については2年間の任期がこの6月末で終了するため、新たな参与の推薦を各団体をお願いしたところ、第4号議案にある方々が推薦され、全員が再任であるとの報告をした。なお、任期は、来月から2年間となるこ

とを補足した。

議長は、本議案について質疑等を求めたが、特に質疑や異議の申し出等はなかったため、議場に諮ったところ、全員の拍手をもって承認可決された。

### 委嘱する参与

団体名	役職名	氏名	備考
福岡県医師会	会長	松田 峻一良	再任
福岡県看護協会	会長	大和 日美子	再任
福岡県薬剤師会	副会長	神村 英利	再任
福岡県歯科医師会	会長	大山 茂	再任
福岡銀行	地域共創部長	山内 徳一	再任
西日本シティ銀行	法人ソリューション部長	西岡 英樹	再任
福岡県弁護士会	弁護士	井上 正義	再任
日本公認会計士協会北部九州会	公認会計士	中西 裕二	再任
西日本新聞社	社会部次長	井上 真由美	再任

(委嘱期間:令和5年6月30日まで)

### ■議案審議終了

岡嶋議長の議案審議終了宣言。

### ■総会終了

平専務理事から、議長に対する謝辞と閉会を開催する旨が述べられ、第9回定時会員総会は滞りなく終了した。





## 看護職の働き方 — 潜在看護職の活用 —

公益社団法人福岡県病院協会 参与 大和 日美子  
公益社団法人福岡県看護協会 会長

2025年問題 少子高齢社会への対応を中心課題としていた社会保障制度改革の真ただ中、COVID-19が日本で確認されて既に1年以上が経過しました。

COVID-19のパンデミックへの対応は何より優先される健康を脅かす危機的課題となり、これまで(2021年6月)に計3回の緊急事態宣言が発出されていますが、まだ感染がコントロールされる状況ではありません。徐々にCOVID-19の正体と対処法が解明される中、フィジカルディスタンス、三密回避、新しい生活様式などこれまでにない言葉が放出され、それを実行すべく全国民に周知されているところです。その効果あって、今では幼稚園児までが「さ・ん・み・つ」など言って、自宅の窓を開けるそうです。過去これほどまでに、国民が同じ生活様式を要求されたことがあったでしょうか(戦時中はあったかも知れません)。そして医療の現場では多くの看護職員がCOVID-19感染者等への対応に、知力・体力そして精神力をつぎ込む必要に迫られています。

全国でおよそ161万人(2018年)の看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)が様々な場所で就労しています。福岡県では、8.1万人(2018年)の看護職が就労していますが、2025年団塊の世代が後期高齢になる時期には最低でも5,700人の看護職が不足するという推計が昨年出されました。今回COVID-19禍で離職する看護職が増加した場合、その不足数はさらに拡大することになります。

他方、看護職の免許を持ちながら看護職として就業していないいわゆる潜在看護職の数は、全国

で推計71万人(2012年)に上ります。この潜在看護職に需要が高い医療や介護の現場に復職していただくことは、看護職確保対策の大きな鍵になります。では、看護職はどのような理由で離職し潜在看護職となるのでしょうか。

日本看護協会中央ナースセンターの報告(2019年)では、20代、30代、40代の退職理由は、「結婚・出産・子育て・転居」、50代では「親族の健康・介護・自分の健康」が上位を占めています。女性が多い職業であるとはいえ、人生の大きなイベントである結婚や出産・子育て等に伴って離職を選択しなければならないほど、ワーク(仕事)とライフ(生活)のバランスが取りにくい職業・職場であるという現れでもあります。

自分自身の場合を振り返ると(40年ほど前になりますが)、結婚・出産・子育てを経験しながら離職することなく看護師を続けることができました。それは幸運にも、家族(親)のサポートがあったからに他なりません。月に8回程度ある病棟夜勤(勤務形態は3交代制)は、少ない人数(2~3人)で重症者のケア・緊急入院患者の受入・後輩看護師の教育とサポート・看護記録など、命を預かる緊張と終わりの見えない(と感じるような)業務が続いていきました。夜勤明けの身体はエネルギーを使い果たした結果、心身ともに疲労し、思考力・集中力が乏しくなります。車を運転して帰る途中、赤信号で止まった瞬間に寝込んでしまうことが度々ありました。事故を起こさずに済んだことは奇跡とも言える状況です。ひとたび家にかえれば、今度は主婦として母として家事・育児が待っています。睡眠時間を削りながら仕事

と生活を維持していく毎日で、慢性的な疲労とストレスを蓄積していたと思います。このような中、忙しい隙間をサポートしてくれる同居家族（親）の存在があったからこそ、何とか離職せずに働くことができました。しかし現代社会は核家族化が進み、親世代も就労しているケースが多いため、子育て世代が十分なサポートを得られない状況です。

少子化が進展する日本では、これから看護職となる若い世代をいかに確保するかは喫緊の課題です。2020年の子どもの出生数は87万人余り、前年より2万人以上少なくなりました。少子高齢化に伴う労働人口の減少は、看護職を希望する人の割合にも影響し、これから更に看護職の平均年齢の上昇や夜勤可能者の確保困難など医療と介護の現場では人手不足が顕著になってきます。看護職が働く場は、医療機関をはじめ保健所・介護施設・助産所・教育機関や企業の健康管理室など多種多様となっています。誰もが住み慣れた場所で最後まで生きる、それを支える看護職の力は、そ

の役割拡大に伴い裾野を広げています。結婚や出産・育児、また介護をしながら、継続して働きたいと思える職場環境や福利厚生充実、及び看護業務の効率化や生産性向上のための支援策の検討が重要となってきます。また、それらの制度を運用するうえでは、看護職員が活用しやすい（言い出しやすい）職場風土を創ることが肝要であり、離職防止や復職を考える潜在看護職の大きな後押しとなります。

平成27年10月から「看護師等の人材確保の促進に関する法律」が改正され、看護職の届出制度（努力義務）が始まりました。これは、看護職が離職時に、氏名や連絡先などを都道府県ナースセンターへ届け出る制度です。届出をもとに、都道府県ナースセンターがその離職中の看護師等とつながりを保ち、それぞれの状況に応じて、復職に向けた研修、無料の職業紹介、相談員によるアドバイスや情報提供等の支援を行います。

福岡県ナースセンターにおきましても、今回COVID-19への対応として、PCRセンターやテレホンセンター、軽症者等宿泊療養施設、ワクチ

### 看護職員の離職率の理由

■以前の職場を退職した理由（看護経験あり、看護職意外で就業中または未就業の求職者）

	全体	%	20代	%	30代	%	40代	%	50代	%
第1位	結婚	11.9	結婚	14.9	結婚	17.3	結婚	13.0	親族の健康・介護	11.4
第2位	妊娠・出産	9.1	転居	12.2	妊娠・出産	16.9	子育て	11.3	自分の健康（主に身体的理由）	9.3
第3位	転居	9.0	自分の健康（主に精神的理由）	10.8	子育て	13.6	妊娠・出産	10.7	結婚	8.2
第4位	子育て	8.3	看護職の他の職場への興味	9.4	転居	12.8	転居	8.6	転居	7.6
第5位	自分の健康（主に身体的理由）	6.9	勤務時間が長い・超過勤務が多い	8.8	配偶者の転勤	8.8	自分の健康（主に身体的理由）	6.6	看護職の他の職場への興味	5.4
第6位	配偶者の転勤	6.0	妊娠・出産	7.7	看護職の他の職場への興味	6.8	配偶者の転勤	6.6	勤務時間が長い・超過勤務が多い	5.2
第7位	親族の健康・介護	6.0	自分の適性・能力への不安	7.7	勤務時間が長い・超過勤務が多い	5.8	看護職の他の職場への興味	5.9	配偶者の転勤	5.2
第8位	看護職の他の職場への興味	5.9	自分の健康（主に身体的理由）	6.9	自分の健康（主に身体的理由）	5.7	親族の健康・介護	5.7	子育て	4.7
第9位	勤務時間が長い・超過勤務が多い	5.4	夜勤の負担が大きい	6.6	夜勤の負担が大きい	5.2	勤務時間が長い・超過勤務が多い	5.4	上司（看護管理者等）との関係	3.6
第10位	自分の健康（主に精神的理由）	4.3	責任の重さ・医療事故への不安	5.9	家事と両立しない	4.8	家事と両立しない	4.8	妊娠・出産	3.4

データ出典：「2019年度ナースセンター登録データに基づく看護職の求人・求職・就職に関する分析報告書」（日本看護協会中央ナースセンター）

ン接種など多くの看護職が必要とされる場に、登録した潜在看護職の方々が復職することができました。希望者には復職前に、感染防止対策やワクチン接種などの研修も受講していただきました。ナースセンターでは離職中の看護職が、復職したいと思うときにタイムリーに支援ができる事を目標に、情報提供と求人施設等とのマッチングを実施しています。どうぞご活用ください。

2021年は、日本に於いて57年ぶりとなる2回目の東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中のアスリートが、個々人の努力の結晶を披露することができる舞台となります。私は、この世界的スポーツイベントを大変楽しみにしていた一人です。生活すべてをこの大会本番に合わせ調整してきたアスリートたちが、鍛え上げ

られた肉体と精神力で、メダルをかけて競う様は誰もが間違いなく心を揺さぶられる瞬間です。言うまでもなく新型コロナ禍でも安全に運営できることが前提ではありますが、7月から東京オリンピック・パラリンピックが予定通り開催されることを願って止みません。これまで様々な形で医療従事者を応援していただいたアスリートの方々へ、今度は声援でお返しができるかと考えています。がんばれ！ニッポン！

例年になく梅雨入りが早い今年、梅雨明けのようにCOVID-19が収束した暁には爽やかな青空のもと、思いっきりカラダを伸ばし、マスクを外して深呼吸をしたい。そんなささやかな夢を持っています。今しばらくは、皆さまと力を合わせCOVID-19に対峙して参りたいと存じます。

## 医療・福祉、介護など全ての医療環境をサポートします

サービス内容

- ・医療機器、医療器具、医療消耗品の販売
- ・病院給食に関連した業務用食材及び厨房器機等の販売
- ・病院、介護施設に関する工事及び物品の販売
- ・臨床検査・水質検査・検便検査から食中毒検査などの検査
- ・看板、チラシ、インターネット等を利用した広告作製

これまで培ったノウハウを生かし、開業前の構想～開業後の施設経営まで九州・沖縄の医療機関、介護施設などの経営を全力でサポートいたします。

# 有限会社 DMS

(ドリーム・メディカル・サービス)

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号3F  
TEL:092-525-7666・7667 FAX:092-525-7668

福岡県精神科病院協同組合

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号2F  
TEL:092-521-0690 FAX:092-524-4632

## 産業医科大学病院の近況と 院長就任のごあいさつ

産業医科大学病院 病院長  
呼吸器・胸部外科 診療科長  
産業医科大学第二外科学講座 教授  
田中 ふみひろ 文啓

令和2年4月より産業医科大学病院の病院長に就任いたしました田中です。就任後一年以上が経過しましたが、ご挨拶かたがた当院の近況についてご報告申し上げます。私は昭和61年に大学卒業と同時に京都大学胸部疾患研究所外科教室に入局し、以来30年以上にわたって肺癌や胸膜中皮腫等の呼吸器悪性腫瘍に対する手術を中心とした呼吸器外科学の診療・教育・研究に携わってきました。平成22年12月に縁あって産業医科大学第2外科学教授(産業医科大学病院呼吸器・胸部外科診療科長兼務)に就任し、恩師の教えである「自分や自分の家族が病気になったときに受きたい医療」の実現と後進への継承を目指して臨床・医学教育・医学研究を行ってきました。また、産業医科大学病院の理念(1.患者第一の医療を行います、2.科学的根拠に基づく安全かつ質の高い医療を提供します、3.人間愛に徹した優れた産業医と医療人を育てます)を実現すべく全力を傾け、院内各部門や地域医療機関と連携して教室員とともに地域医療の発展に努めてきました。今後はこれまでの経験を活かして、「自分や家族が病気になったときにかかりたい」病院を目指して努力する所存です。

産業医科大学病院は昭和54年7月に診療を開始し、現在では北九州地区唯一の大学病院および特定機能病院として質の高い安全な医療・教育を行っています。特にがん診療の分野では、近年は北九州医療圏で最も多くの患者さんの診察を行っています。これはひとえに、これまで開設以来産業医科大学病院発展のために尽力された法人・大学および病院職員の方々の多

大な努力と、多くの地域医療機関および関係者の方々の支援の賜物であります。近年では、内視鏡下手術支援ロボット(da Vinci)や最新式の放射線治療機器(強度変調回転放射線治療装置V-MAT)の導入に加え、本年4月からは脳卒中・血管内科が新設され、より高度な急性期医療を提供し続けています。一方で、病院開設より40年以上が経過し施設の老朽化や狭隘化が目立つため、2年後(令和5年)の開設を目指して急性期診療棟新築の準備が現在進められています。新棟は急性期医療に関わる部門を強化・集約した地上5階建ての診療棟で、ハイブリッド手術室等の最新鋭の設備を備えるとともに、産業医学臨床センターや両立支援室等の産業医科大学ならではの機能も備える予定です。私は、新病院建設準備室長あるいは新病院建て替え対策室長として、新病院建設の準備に関わってきました。この経験を活かし、経営的な視点とのバランスを取りつつ新診療棟での円滑な診療開始に向けて努める所存です。また、医療を取り巻く環境は、求められる医療技術や医療安全のレベルが高くなる一方で、診療報酬の実質的引き下げや少子化による患者数の減少など経営的にも厳しさを増しています。更なる産業医科大学病院の発展のためには、時には従来の枠組みにとられない発想に基づいた業務効率化も重要です。これまでの産業医科大学病院の長所を活かしつつ、同時に他の様々な医療機関の多様な考え方や施策を取り入れながら、産業医科大学病院の益々の発展のために微力ながら努力する所存です。



○構造・規模 地上5階建、総面積22,000㎡ 急性期治療に特化  
 手術室17室(ハイブリッド手術室含む)、集中治療室、4病棟  
 総合周産期母子医療センター ほか

### フロア構成



スタッフ・リフレッシュルーム(4階)



ハイブリッド手術室(3階)



## 第163回看護研修会のご案内

テ ー マ 認知症看護実践力向上研修Ⅳ

開 催 日 令和3年8月4日（水）13：00～16：50  
8月5日（木）13：00～16：30  
8月6日（金）9：00～12：40

場 所 九州大学医学部百年講堂1F「大ホール」  
（福岡市東区馬出3丁目1番1号）

定 員 140名（3日間連続で研修を受講できる方）  
※1病院から3名までの受付とさせていただきます

申込締切 令和3年7月16日（金）

受 講 料 会員病院 一人につき 12,000円（テキスト代含む）  
会員外病院 一人につき 22,000円（テキスト代含む）  
※事前振込みをお願いします

## 第69回栄養管理研修会のご案内

テ ー マ 高齢者が安心して生活できるように

開催方法 Web配信（Zoomウェビナー）

配 信 日 令和3年9月4日（土）／10月9日（土）／10月30日（土）

定 員 各回80名

受 講 料 会員病院 一人につき 4,000円（テキスト代含む）  
会員外病院など 一人につき 6,000円（テキスト代含む）

I 「高齢者の栄養管理とフレイル、サルコペニア-外科の立場から-」9：30～11：00  
群馬大学 総合外科学講座 胆肝膵外科 教授 調 憲 先生

II 「サルコペニア予防 ～運動療法と栄養療法のコラボレーション～」11：15～12：45  
社会医療法人製鉄記念八幡病院 理学療法士 鈴木 裕也 先生

III 「急性期における高齢入院患者の摂食嚥下と口腔環境の課題」13：30～15：00  
公立学校共済組合九州中央病院  
摂食嚥下外来 / 歯科口腔外科 医長 金城 亜紀 先生

\*お問合せは福岡県病院協会事務局（TEL 092-436-2312／E-mail : fukuoka-kenbyou@globe.ocn.ne.jp）まで

# コロナ禍における 教育機関としての取り組み

国際医療福祉大学 九州地区生涯教育センター  
副センター長 神坂 登世子

## 医療、介護従事者への思い

2019年末から世界に拡大した新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）は、現在もなお収束が見えない状況が続いています。わが国では今年の4月に3度目の緊急事態宣言が発令される状況となり、医療提供体制に大きな支障が生じています。ワクチン接種に関しては、医療従事者等、高齢者への接種が進み、対象が順次拡大していますが、日本が元の状態に戻るのには3～4年かかると言われています。

COVID-19まん延の長期化により、臨床現場で患者や家族の対応、感染防止にあたってきた医療や介護の皆様の疲弊は非常に高まっていると思われまます。

報道等で、医療従事者の皆様が高い使命感を持ち、懸命に頑張っておられる姿を見て、あらためてプロフェッショナルとしてのあるべき姿を見せていただいたと感じました。常にストレスを抱えながら頑張っておられる医療や介護従事者の皆様にあらためて心からの感謝と敬意を表したいと思います。

## コロナ禍における取り組み

当センターは、国際医療福祉大学の理念である「共に生きる社会の実現」のもと、専門職に対して生涯教育の支援や研鑽の場を提供

し、基礎教育を終えた社会人の継続教育を容易にするために設立されました。2012年に開設し、現在は、認定看護師教育課程「感染管理」（以下、感染管理）、認定看護師対象特定行為研修、認定看護管理者教育課程ファーストレベル、セカンドレベル（以下、ファースト、セカンド）を実施しています。開設9年目を迎えた2021年4月現在、ファースト508名、セカンド212名、感染管理225名の修了生を輩出しています。「教育事業は継続して行う」という経営方針のもと、2020年度は、ファースト、セカンド、感染管理を開催しました。

まず、認定看護管理者教育課程の取り組みについて述べます。福岡県のCOVID-19感染拡大状況に鑑み、遠隔（zoom）と対面式の授業形式を想定し準備を進めました。遠隔による看護管理者教育は、これまで経験したことのない授業形式であり、講師の先生方、受講者の皆様には大変なご心配をおかけしたことと思います。幸いzoomのノウハウを持った教職員、事務職員がいたので、協力を得ながら準備を進めることができました。対面式授業の準備としては、感染管理認定看護師（以下、CNIC）の資格を持った、感染管理の教員にアドバイスを受けながら、健康チェック表や教室の環境整備などの準備を行いました。ファーストは、母体大学が夏休み期間中に開催し、授業形式は遠隔と対面を併用する形で実施しました。特にブレイクアウ

トルームを活用したグループワークは、対面と同様に各自が自由に情報交換でき、想像以上に有効なツールでした。

夏休みという限られた期間の中での開催となり、例年よりもタイトなスケジュールではありましたが、無事に終了させることができました。遠隔による学びの効果がどれほどあるのか心配しましたが、結果は予想をはるかに超えて満足度は高かったのではないかと評価しています。遠隔授業に関するアンケート結果の一部を紹介します。メリットとして、「自宅のパソコンで画面が見やすく集中できる」、「感染リスクの低減」、「交通費、時間の削減」、「悪天候に左右されない」などの意見がありました。一方、デメリットとして、「情報交換の場が少ない」「教員に気軽に質問できない」「授業に関連したやり取りが自由に行えない」などの意見もありました。10月から開催したセカンドは、ファーストでの経験を活かし、スムーズに準備ができました。セカンドの受講者のアンケート結果からも高い満足度が得られたと思われまます。

現在、認定看護管理者教育を実施している教育機関は、全国に78施設あります。しかし、COVID-19の感染拡大の影響から、認定看護管理者教育を休講する教育機関が相次ぎました。その中で当センターは、母体大学が先行して遠隔授業を導入したこともあり、教育事業を継続させることができたことは成果であったと感じています。2020年度のファースト、セカンドについては認定看護管理者教育機関の会議の中で、発表する機会がありオンライン授業の有効活用と受講者の意見について情報提供させていただきました。

日本はこれからデジタル庁もでき、小学校から各個人にタブレット端末が貸与され、

ICTを活用した学習が始まります。否応なく時代の変化に対応していかなければなりません。継続教育の場もその変化に適応していく必要があります。これからの時代を考えると、オンライン授業準備の時間確保など働き方改革も含めて課題が残るところです。

次に感染管理の取り組みについて述べます。2020年9月、COVID-19の影響による厳しい状況が続く中、所属施設の管理者やスタッフの支援を受け、9期生23名が入学しました。入学後は様々な制約のある中でしたが、「感染管理認定看護師を目指す」という目標に向かって意欲的に取り組むことができました。7か月におよぶ講義・演習・臨地実習を終え、最終目標である自施設の状況に合わせた「医療関連感染予防・管理プログラム」を作成し自施設に還元できる充実した発表会を行い、修了することができました。コロナ禍で、通常の感染管理業務とCOVID-19対応で多忙な中、臨地実習施設の管理者をはじめ臨地実習指導者の皆様には、外部からの臨地実習を受け入れていただき、深く感謝申し上げます。修了後は自施設に戻り、感染管理を実施しながら10月の認定看護師認定審査に臨みます。

また、感染管理では地域貢献活動を実施しています。福岡県児童福祉課の依頼を受け、教員がディレクターとなり修了生のネットワークを活用し、児童福祉関連の15施設を対象にCNICによるレクチャーおよび施設内ラウンドを実施しました。児童福祉関連施設は集団で生活する場であり、COVID-19に限らず、インフルエンザや感染性胃腸炎などの流行性疾患のリスクが存在します。しかし、これまで感染対策の基礎知識を学ぶ機会は少ない状況でしたが、CNICという感染管理の



専門家が関わることにより、施設での感染対策の理解が深まり、適切に行動することで感染症の予防を推進することができるようになると思います。

方にとって最適な形を模索し続けていきたいと思っています。今後も、組織貢献・地域貢献できる人材育成に努めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 今後の展望

私は、教育機関の副センター長として、時代の変化に沿った教育機関としてのあるべき姿を提案し、教育を提供する側、受ける側双



# 「安心・安全・清潔」 未来を見つめて...



太陽セランドグループ

**太陽セランドホールディングス株式会社**  
〒812-0044 福岡市博多区千代 1-1-5 TEL 092-641-2578 FAX 092-641-5778

**太陽セランド株式会社**  
〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200 TEL 0947-44-1847 FAX 0947-44-5805

代表取締役 **中島 健介**

事業内容：医療介護福祉の総合提案企業

- 医療機関等への寝具・病衣・白衣等のリース及び洗濯
- メンテナンス付マットレスのリース・レンタル
- 衣類(私物)の洗濯
- 紙オムツの販売及び大人用布おむつのリース及び洗濯
- タオル・オンボリのリース及び販売
- 産業廃棄物の収集運搬
- 病院用ベッド及び医療家具のリース及び販売
- テレビ・ランドリーのリース及び販売
- 布団のレンタル

**太陽セランドグループ会社**

太陽シルバーサービス株式会社	〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田585-1	TEL:0946-21-4700 FAX:0946-21-4701
ジャパンエアマット株式会社	〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1-1-5	TEL:092-641-5085 FAX:0946-21-4701
株式会社北九州シーアイシー研究所	〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0947-46-2029 FAX:0947-46-2101
株式会社メディカルナビケーション	〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1-1-5	TEL:092-651-0700 FAX:092-641-2672
株式会社サンウエックス	〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0947-46-1508 FAX:0947-42-5445

## 1543年への旅 ～その1 ファブリカからレンブラントまで

国立病院機構九州医療センター 名誉院長 朔 元 則  
学校法人原学園看護専門学校 名誉校長

### 1543年（天文12年）という年

1543年という年を特別に取り上げたのは、ヨーロッパでは中世の価値観を大転換させた地動説の論文と解剖学の教科書ファブリカが発刊された年であり、日本では戦国時代の勢力図を大きく塗り替えた鉄砲が伝来した年に当たるからである。さらに極めて個人的なことにまで言及させていただくならば、私が現在、檀家総代を務めている浄土宗智願山深廣院無量寺が福岡の地に建立された年でもある。

1543年という年の暗記には「鉄砲を買うため以後（15）予算（43）が増える」と語呂合わせをするのが良いと言われているが、鉄砲をコロナ禍に置き換えてみると「以後予算が増える」のは現在の日本の状況と同じかも知れない。

### ヴェサリウス

さて世界で最初の本格的な解剖学の教科書を世に出したのはヴェサリウス（Andreas Vesalius 1514～1564）である。彼は1514年12月31日、当時神聖ローマ帝国と称していた現在のベルギーの首都ブリュッセルの代々の医家の家に生まれた。1514年頃の日本は応仁の乱後の群雄割拠の時代で、北条早雲らの戦国大名が活躍した時代である。日本人の医家では曲直瀬道三（1507～1594）が同時代の人物であるが、日本で最初に人体解剖を行った山脇東洋（1705～1762）と比較すれば200年近い時差が見られる。

ヴェサリウスは1530年15歳でルーヴェンの大学へ入学し、ラテン語、ギリシャ語等を勉強した後医学を専門的に学ぶため1533年にパリ大学へ入学した。しかし母国神聖ローマ帝国とフランス

が戦争状態となり、故郷へ帰らざるを得なくなった。その後、当時世界最先端の医学校のひとつであった北イタリアのパドヴァ大学へ入学し、1537年に卒業した後はすぐにパドヴァ大学の解剖学と外科学の教授に就任している。

当時の医学界では、古代ローマ帝国時代の偉大な医学者ガレノス（Claudius Galenos 129?～200?）の学説が未だ信じられていた。古代ローマでは人体の解剖は神への冒瀆であるとして禁止されていたので、ガレノスの解剖学の知識は動物の解剖によって得られた知識が基礎になっていたのである。

しかし中世ヨーロッパを襲ったペストのパンデミック（1347年から1353年の数年間で少なくとも2500万人、ヨーロッパの人口の4分の1以上が失われたと言われている）は、「教会の古い考え方に捉われていては人の命が救えない」という現実的かつ科学的な方向に人心を変えていった。ルネサンスの到来である。ヴェサリウス以前の解剖学は、学者は壇上でこれまでの教科書を読み上げるだけの形式的なものであったが、ヴェサリウスは自らメスを取って人体を解剖し、実際に観察した結果を詳細に記録したのである。

### ファブリカ

ファブリカの正式書名はDe humani corporis fabrica libri septem, 日本語に訳すれば「人体の構造についての7つの書」ということになる。著者はヴェサリウス、バーゼルのオポリヌス印刷所で作製され1543年6月に発刊された。1983年の調査では、初版本は世界で154冊（日本には7冊）現存しているということである。

私はファブリカという本の存在は以前から知っ

ていたが、それがどのような体裁の本であるかということとは全く知らなかった。470年以上も昔に作られた本であるということから、B5版程度の薄っぺらで貧弱な本を何となくイメージしていたのである。しかし原看護専門学校に赴任してしばらくして、原寛理事長からファブリカの復刻版を見せていただいてビックリ仰天した。フォリオ版という縦43cm、横29cmのサイズで700頁、厚さは8cmにも及ぶ巨大な本だったのである。私の古書のイメージを一挙に打ち砕く凄い本であった。ラテン語で書かれているので内容は全く判読不能であるが、全編にちりばめられている挿図は写実的であるとともに芸術的で極めて魅力的であった。挿図を担当したのは、諸説はあるようであるが、カルカール（Giovanni da Calcar 1499～1546）という画家とその仲間達ということである。ファブリカについては鈴木秀子氏が明治大学図書館紀要4号の中で詳細に報告されているが、有名な扉絵の解説などとても面白い。御興味のある方はそちらを御参照いただきたい。

## 幻の解剖書

ファブリカの発刊に先立つこと約半世紀、巨匠 Leonardo da Vinci (1452～1519) はイタリアのパヴィア大学（ミラノの南、約40kmの地に1361年創立された大学）を訪れ、解剖学教授 Marcantonio della Torre (1481～1511) と共に人体解剖を行って詳細な解剖図を描いている。二人は解剖学の教科書を刊行する予定であったが、教授の急死によって本の完成には至らなかった（イタリア医学の歴史を概観する。西村忠郎、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、77巻7号2005年）。教授がペストで急死しなければ、世界最初の解剖書発刊という栄誉はマルカントニオとレオナルドの上に輝いていたかも知れない。

ファブリカの挿図がレオナルドの図の剽窃ではないかと言われたこともあったようだが、レオナルドの解剖図が公表されたのは20世紀になってからのことであるので、この剽窃説は否定されている。

## オランダ絵画にみる解剖学

本年5月、兼松隆之長崎大学名誉教授から「オランダ絵画にみる解剖学：阿蘭陀外科医の源流をたどる」という素晴らしい本を頂戴した。アムステルダム大学医学部外科のヒューリック教授とその弟子のイペマ博士のオランダ語の原著を、森望長崎大学名誉教授（解剖学）が、長崎大学に留学経験のあるカンブ君という現在上智大学文学研究科に在籍中の学生の助けを借りて邦訳され2021年1月に東京大学出版会から刊行された本である。

読者の皆様も巨匠レンブラント（Rembrandt Harmenszoon van Rijn, 1606～1669）の若き日の名作「テュルプ博士の解剖学講義」という名画はこれまで何度も目にされたことであろう。本書ではこの絵が描かれた1630年代のオランダ医学界の実情や、この絵の背景、さらにはその他にアムステルダムの外科医師会（シルルゲイン）組合が発注した解剖学講義と題するたくさんの集団肖像画について実に詳細に解説されている。テュルプ博士（Nicolaes Tulp, 1593～1674）はアムステルダムの医療行政に大きな功績を残した医師で、後にアムステルダムの市長にまで栄進した人物ということであった。

解剖された遺体の主は1632年1月31日に絞首刑に処された犯罪者で、本当は遺体の右前腕は刑罰ですでに切断されており、左腕より先に腐敗し易い腹部の解剖が行われていたということである。本書にはレンブラントの絵と実際の解剖所見との比較など、著者が外科医でなければ絶対に書けない著述もあり大変興味深い。

当時オランダでは、犯罪者の遺体を講義の材料として外科医組合に払い下げ、組合は解剖を有料で公開していたとのことである。ヴェサリウスも犯罪者の遺体の解剖で人体の構造を学んでいるが、その伝統は100年近くの歳月が経過してもまだ残っていたのである。

イタリアから始まった1543年への旅、今月は1630年代のオランダに辿り着いたところで紙幅が尽きてしまった。次回はさらに旅程を延ばして18世紀後半の日本を旅してみたいと考えている。

## ペットとしての猿

元 医療法人誠十字病院  
平衡神経科 医師 安田 宏一

父が日本領だった台湾で、医院を開業していたとき、猿を飼っていた。台湾猿という種類のもので、体型や毛並は、日本の猿とほぼ同じである。しかし、尻尾が長いのと、顔が赤くないところが、日本猿とは異なっていた。わたしが、4歳か5歳のころだったと思う。

最初の一匹が来たとき、たぶん誰かにもらったのだと思うが、わたしが名前をつけた。読んでいた雑誌「コドモノクニ」の連載漫画に出てくる猿が、「マッポウ」という名前だったので、マッポウとつけた。猿は3メートル位の丸太の上に、犬小屋風の家を取り付けて、住まいとした。その丸太に針金で輪をつけた。また猿の首にも輪をつけ、二つの輪を鎖でつないだ。猿は地面から小屋まで、丸太を容易にのぼった。また地面でも、鎖の延びる範囲で、歩きまわっていた。

やがて、二匹目の猿が来て、父が「ミッキー」と名づけた。ディズニーの漫画「ミッキーマウス」から取ったものである。三匹目

は、母が「ベティ」とつけた。これも漫画映画の主人公である。ミッキーもベティも、マッポウと同じ形の住まいを作った。ただし、三匹がまじりあわないように、間隔をあけた。

食事は、母が小さなおにぎりを作って、与えていた。塩は、まぶしてはいなかった。母が台所の窓に顔を見せると、猿たちは「ホーホー」と言って、食事をねだっていた。水は与えてはいけなと言われていた。

猿が一匹、逃げ出したことがある。わが家の家の裏に、和裁を教えている方がいた。生徒は四、五人である。その家に、逃げた猿が入って来た。生徒たちは、悲鳴をあげて逃げ出した。

その一人が、母に急を告げた。母が行ってみると、猿は針山の待ち針を、抜いたり刺したりして遊んでいたという。その後は、母に抱かれておとなしく帰ってきた。

子どもの患者さんは、「病院に行こう」と言う。「いや」と言うが、「猿を見に行こう」と言えば、素直について来たそうである。



台湾猿  
〔世界大百科事典〕平凡社

## 人体旅行記 乳房（その四）

国立病院機構 都城医療センター 院長 吉住 秀之

マリリン・モンローの『紳士は金髪がお好き』が上演された1953年を含む50年代前半の時期というのは、第二次世界大戦後アメリカの実質GDP成長率が、4.0から8.7%とめざましい期間でした。彼女の豊かなバストが一世を風靡したのもこうした社会背景が関係していたのかもしれませんが。女優の影響もあったのでしょう、ミスアメリカコンテストでのバストサイズは、1920年代は平均32インチ（81.3cm）でしたが、1950年代には36インチ（91.4cm）に増加しています<sup>1)</sup>。

形成外科の領域でも乳房に対する施術は、大きすぎる乳房を縮小する治療として始まったのですが、1942年形成外科医のマックス・トレックは小さい乳房について、‘hypomastia’という用語で言及しています。1950年代になると、広く治療の対象となり、‘hypomastia’または‘micromastia’が心理的・精神的問題となると問題視されています。

このような潮流の中で、同じ1953年にモンローとは対極的な容姿の女優が銀幕に登場します。『ローマの休日』でアカデミー賞最優秀主演女優賞を受賞したオードリー・ヘップバーン Audrey Hepburn (1929~1993) です。「無名でも王女らしい女性を」ということで監督ウィリアム・ワイラーにより抜擢されたオードリーは、清楚な王女を見事に演じきりました。このとき「この娘は、女性の胸のふくらみを過去のものとするだろう」と言われました。対するマリリンは、同年映画『ナイアガラ』であのモンロー・ウォークを披露します。

翌年オードリーは、これも彼女の代表作と

なった『麗しのサブリナ』の主演を演じ、その翌年の55年にはモンローは『七年目の浮気』で、地下鉄の通風口から吹き上がる風でスカートがめくれ上がるシーンで世の男性の目を釘付けにしたのでした。このどちらもコミカルだけど対照的な女優を使って、映画をヒットさせたのが、同じ監督ビリー・ワイルダーだったというのはさておき、オードリーを売り出すときに、マリリンにあって彼女になかった「胸のふくらみ」を、逆手にとって売り込んでいくというマーケティングの手法は鮮やかですね。

一方日本ではどうだったか<sup>2)</sup> というと、1955年当時の20歳の日本人女性の平均的な体格は、身長151.7 (± 5.0) cm、体重50.3 (± 5.9) kg、胸囲82.2 (± 5.0) cmでした。1953年にミス・ユニバース・ジャパンとなり第2回ミス・ユニバース世界大会で第3位に入賞した伊東絹子 (1932~) のバストの公式サイズは86cmで、BMIは19.3でした。当時「八頭身美人」というのが流行語となりました。

1) Latteier C, (1998) . Breasts: The Women's Perspective on an American Obsession, Harrington Park Press.

2) 栄養面では、当時日本人は1日1人あたり2104kcal、脂肪を20.3g、蛋白質を69.7g摂取しており、食品別でみると米を346.6g、砂糖類15.8g、牛乳・乳製品を14.2g摂取していました。令和元年の国民健康・栄養調査では、20代女性は、1日平均1600kcalしか摂取していませんが、脂質を55.5g、牛乳・乳製品を104.5g摂取しています。

◎ 令和3年度第2回理事会

日時 5月11日（火）午後4時〈web会議〉

議題

1. 会長あいさつ
2. 協議事項
  - (1) 会員異動について
  - (2) 研修会について
  - (3) 地域医療構想について
  - (4) 新型コロナウイルス感染症対応について
  - (5) 第8回定時総会について
3. 会議報告
  - (1) 新型コロナウイルス感染症に係る関係病院  
院長会議（4/16）
4. 報告事項
  - (1) 私設病院協会           (2) 看護学校
  - (3) 医療関連協業組合   (4) 関係団体

◎ 事務長会運営委員会

日時 5月21日（金）午後3時〈web会議〉

議題

1. 協議事項
  - (1) 新型コロナウイルス感染症について
  - (2) 9月研修会企画案について
2. 報告事項

◎ 第8回（令和3年度）定時総会

日時 5月28日（金）午後4時20分

場所 協会看護学校4階 講義室

議事 報告事項1 令和2年度事業報告  
第1号議案 令和2年度計算書類承認の件  
報告事項2 令和2年度公益目的支出計画実施報告  
報告事項3 令和3年度事業計画について  
報告事項4 令和3年度予算について

出席会員数 190名（本人出席16名、委任状出席174名）

◎ 看護部長会運営委員会

日時 6月4日（金）午後3時〈web会議〉

議題

1. 協議事項

(1) 11月研修会企画案について

(2) 働き方改革について I

(3) 立入検査への対応

(4) その他

2. 報告事項

◎ 令和3年度第3回理事会

日時 6月8日（火）午後4時〈web会議〉

議題

1. 会長あいさつ
2. 協議事項
  - (1) 会員異動について
  - (2) 研修会について
  - (3) 地域医療構想について
  - (4) 新型コロナウイルス感染症対応について
  - (5) 「専門研修プログラム調整委員会」委員について
  - (6) 職員の賞与について
  - (7) その他
3. 会議等報告
  - (1) 福岡県新型コロナウイルス感染症対策協議会（5/26）
  - (2) 福岡県医療対策協議会（6/1）
4. 報告事項
  - (1) 私設病院協会           (2) 看護学校
  - (3) 医療関連協業組合   (4) 関係団体

◎ 広報委員会

日時 6月8日（火）午後5時〈web会議〉

議題

1. 福私病ニュースの編集について
2. その他

◎ 研修会

日時 6月21日（月）午後3時〈web開催〉

演題 「2021年介護報酬改定への対応  
～QA含むLIFE提出の詳細～」

講師 (株)リンクアップラボ

代表取締役 酒井 麻由美 氏

参加数 51施設 72名

## ● 第76回理事会 報告

日時 令和3年5月25日(火) 16:00～17:05  
場所 九州大学医学部百年講堂 中ホール1、2  
(福岡市東区馬出3丁目1番1号)

出席者(敬称略)

会長 赤司

副会長 岩崎、一宮

理事 平専務理事、岩永総務理事、伊東財務理事、  
安藤、江頭、桑野、津留、中房、深堀、  
山下、横倉 計14名(理事総数25名)

監事 野村

議長 岡嶋

顧問 河野

### I 行政等からの通知文書

特に通知すべき文書はありませんでした。

### II 公益目的事業関係

#### 1 報告事項

##### (1) 各種委員会・研修会関係

###### 【開催結果】

###### ア 第1回看護委員会

中房担当理事から、報告がありました。

日時 令和3年4月26日(火) 13:30～

場所 JR博多シティ9階 会議室4

協議事項

1. 委員の交代について
2. 令和3年度研修計画について
3. WEB研修会の開催について

###### イ 第1回栄養管理委員会

担当理事不在であったため、事務局から報告がありました。

日時 令和3年4月27日(金) 15:00～

場所 福岡県医師会館6F 研修室5

協議事項

1. 委員の交代について
2. 委員長・副委員長の選任について
3. 第69回栄養管理研修会(WEB研修会)の開催について
4. 事前収録について

### III 収益事業、法人事務等関係

#### 1 報告事項

##### (1) 各種委員会・研修会関係

###### 【開催結果】

###### ア ほすびたる編集委員会(岡嶋委員長)

日時 令和3年3月9日(火) 17:45～

場所 福岡県医師会館6F 研修室5

協議事項

1. 3月号の現況について
2. 5月号の編集計画について
3. 令和3年度発刊表について
4. 令和3年度広告寄稿依頼について

###### イ ほすびたる編集委員会

岡嶋委員長から、報告がありました。

(株)バッファロー・IT・ソリューションズから申請がなされた空気清浄機の広告掲載の適否について協議。広告に、機器の導入事例としてJCHOの尾身理事長の写真等が載っているため、当協会が広告として掲載してよいかJCHOに問い合わせ、了承が得られれば、申請を認めることになりました。

日時 令和3年5月11日(火) 17:45～

場所 福岡県医師会館6F 研修室5

協議事項

1. 5月号の現況について
2. 7月号の編集計画について
3. 暑中見舞い広告掲載について
4. 広告掲載について

##### (2) 令和2年度臨時会員総会の議事録について 平専務理事から、説明がありました。

##### (3) 3、4月分収支報告について 伊東財務理事から、説明がありました。

##### (4) 会長及び業務執行理事の活動状況について 平専務理事から、説明がありました。

##### (5) 会員の変更について 平専務理事から、説明がありました。 医療法人 恵愛会 福岡病院(福津市)

東 和也 前院長 → 藤永拓朗 院長

(6) 退会届について

平専務理事から、説明がありました。

会員名・病院名	病院所在地	退会年月日	退会理由
林 道彦 医療法人社団 うら梅の郷会 朝倉記念病院	朝倉郡筑前町 大久保500番 地	令和3年4月15日 退会届受理	諸般の事情 により
有通泰 医療法人笠松会 有吉病院	宮若市上有木 397-1	令和3年4月16日 退会届受理	院長退任の ため
瓜生 康平 中間市立病院	中間市蓮花寺 3-1-7	令和3年4月22日 退会届受理	閉院のため

(7) 第14回県民公開医療シンポジウムについて  
一宮運営委員長から、テーマや日程等の説明がありました。

(8) 第48回新採用薬剤師教育研修会への講師派遣について  
平専務理事から、五役会で検討した結果、伊東理事を派遣することに決まった旨報告がありました。

(9) 第10回日本言語聴覚士協会九州学術集会福岡大会の後援について  
平専務理事から、五役会で検討した結果、名義後援を承諾する旨報告がありました。

(10) 第1回福岡県医師臨床研修制度協議会の開催について  
平専務理事から、委員である桑野理事が出席される旨説明がありました。  
一宮副会長から、診療科により一律にかかっているシーリングの撤廃を要望し続ける必要があると説明がありました。

2 協議事項

(1) 定時会員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について  
平専務理事から説明があり、次のとおり決定されました。

1. 日時 令和3年6月22日(火) 17:00～
2. 場所 福岡県中小企業振興センター
3. 議事に付すべき事項

第1号議案 令和2年度 福岡県病院協会事業報告について

第2号議案 令和2年度 福岡県病院協会収支決算について

第3号議案 会費の増額改定について

第4号議案 参与の委嘱について

(2) 令和2年度事業報告について

平専務理事から説明があり、承認されました。

(3) 令和2年度収支決算について

監査報告

伊東財務理事から収支決算について説明後、野村監事から監査報告が行われ、承認されました。

(4) 会費の増額改定(案)について

平専務理事から、説明がありましたが、財政状況が厳しいなか、原案にある令和6年度以降の会費の値下げや、「ほすびたる」を月刊に戻す必要性について疑問視する意見が出されました。

会費については、財政状況が見通せないため、令和6年度以降の金額を示すことは適当でなく、令和4年度、5年度を6万円に増額することだけ、定時会員総会に諮ることに決まりました。

3 行事予定

平専務理事から、説明がありました。

(1) 令和3年6月

ア 五役会

日時 令和3年6月8日(火) 18:00～  
場所 福岡県医師会館 6F 研修室 4

イ 理事会・定時会員総会

日時 令和3年6月22日(火)  
場所 福岡県中小企業振興センター  
401 会議室

① 16:00～理事会

② 17:00～第9回定時会員総会

(2) 令和3年7月

ア ほすびたる編集委員会・五役会

日 時 令和3年7月13日(火)  
場 所 福岡県医師会館 6F 研修室 5  
① 17:45～ほすびたる編集委員会  
② 18:00～五役会

## ● 第77回理事会 報告

日 時 令和3年6月22日(火) 16:00～16:50  
場 所 福岡県中小企業振興センター401会議室  
(福岡市博多区吉塚本町9番15号)

出席者(敬称略)

会 長 赤司

副会長 岩崎、一宮

理 事 平専務理事、岩永総務理事、伊東財務理事、  
壁村企画理事、於保、小島、津留、中房、  
深堀、松浦、森田、山下、横倉

計 16名(理事総数 25名)

監 事 野村、原

議 長 岡嶋

副議長 梅野

顧 問 河野

### I 行政等からの通知文書について

特に通知すべき文書はなかった。

### II 収益目的事業関係

#### 1 報告事項

##### (1) 各種委員会・研修会関係

###### 【開催予定】

###### ア ほすびたる編集委員会

岡嶋委員長から、報告がありました。

日 時 令和3年7月13日(火) 17:45～

場 所 福岡県医師会館 6F 研修室 5

協議事項

1. 7月号の現況について
2. 9月号編集計画について

##### (2) 第76回理事会の議事録について

平専務理事から、説明がありました。

##### (3) 5月分の収支報告について

伊藤財務理事から、説明がありました。

##### (4) 会員の变更について

- ・北九州市立総合療育センター  
(北九州市小倉南区)  
松尾圭介 前所長 → 鳥越清之 所長
- ・医療法人永寿会 川添記念病院  
(福岡市西区)  
南川喜代晴 前院長 → 下野正健 院長
- ・福岡青州会病院(糟屋郡粕屋町)  
高山昌紀 前院長 → 上田剛資 院長
- ・社会医療法人 製鉄記念八幡病院  
(北九州市八幡東区)  
土橋卓也 前院長 → 古賀徳之 院長  
平専務理事から、説明がありました。

##### (5) 会費の増額改定(総会第3号議案)の一部修正について

平専務理事から、5月理事会の決議に基づく修正点について説明がありました。

##### (6) 第14回県民公開医療シンポジウムについて

一宮実行委員長から、シンポジウムのうち決まっていなかった3つ目について、認知症関連でなく、コロナ関連に変更したと報告がありました。

##### (7) 外部委員会の結果について

一宮副会長から、新型コロナウイルス感染症対策協議会及び福岡県医療対策協議会、福岡県医師臨床研修制度協議会の結果について報告がありました。

##### (8) 専門研修プログラム調整委員会の委員変更及び推薦について

平専務理事から、五役会で検討した結果、今年度は変更を要しないこととした旨報告がありました。

##### (9) 令和3年度こころの健康づくり大会の後援について

平専務理事から、五役会で検討した結果、名義後援を承諾する旨報告がありました。

##### (10) 日本医療マネジメント学会第20回福岡支

部学術集会の後援について  
平専務理事から説明があり、名義後援を承諾することが決定されました。

日 時 令和3年7月13日（火）  
場 所 福岡県医師会館 6F 研修室 5  
① 17：45～ほすびたる編集委員会  
② 18：00～五役会

## 2 協議事項

### (1) 参与の委嘱について

平専務理事から、別紙資料のとおり各団体から推薦があり、これを定時会員総会の第4号議案として提出したい旨の説明がありました。

承認されました。

### (2) 令和3年8月

#### ア 五役会

日 時 令和3年8月10日（火）  
場 所 福岡県医師会館 6F 研修室

## 3 行事予定

平専務理事から、説明がありました。

### (1) 令和3年7月

ア ほすびたる編集委員会・五役会

## 4 その他

一宮副会長からの外部委員会報告に関連し、コロナ感染収束に伴うフェーズ下降時の即応病床から準備病床への転換における病床確保料の対象が、最長1週間である福岡県独自ルールの問題点などについて、意見交換がなされました



# 暑中お見舞い 申し上げます

2021（令和3）年7月

\*掲載は受付順にさせていただきました。



九州大学病院  
KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL

病院長 赤 司 浩 一

〒 812-8582  
福岡市東区馬出3丁目1番1号  
電話 (092)641-1151 FAX (092)642-5008  
URL <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>



久留米大学病院  
KURUME UNIVERSITY HOSPITAL

病院長 志 波 直 人

〒 830-0011  
久留米市旭町67番地  
電話 (0942)35-3311 FAX (0942)32-6278  
URL <http://www.hosp.kurume-u.ac.jp>  
E-mail [kanrika@kurume-u.ac.jp](mailto:kanrika@kurume-u.ac.jp)



福岡大学病院  
Fukuoka University Hospital

病院長 岩 崎 昭 憲

〒 814-0180  
福岡市城南区七隈七丁目45番1号  
電話 (092)801-1011 FAX (092)862-8200  
URL <http://www.hop.fukuoka-u.ac.jp>



国家公務員共済組合連合会  
浜の町病院  
HAMANOMACHI HOSPITAL

病院長 一 宮 仁

〒 810-8539  
福岡市中央区長浜3丁目3番1号  
電話 (092)721-0831 FAX (092)714-3262  
URL <https://www.hamanomachi.jp>  
E-mail [info@hamanomachi.jp](mailto:info@hamanomachi.jp)

医療法人 **原三信病院**  
Harasanshin Hospital

理事長 **平 祐 二**  
院長 **原 直 彦**

〒 812-0033  
福岡市博多区大博町 1 - 8  
電話 (092)291-3434 FAX (092)291-3424  
URL <https://www.harasanshin.or.jp/>

医療法人社団福光会

**福田眼科病院**

理事長 **福 田 恭 江**  
病院長 **江 島 哲 至**

〒 814-0013  
福岡市早良区藤崎 1 丁目 24 番 1 号  
電話 (092)841-2345 FAX (092)841-2649  
E-mail [fukudaganka@nifty.com](mailto:fukudaganka@nifty.com)

社会医療法人 天神会

**KOGA** 社会医療法人天神会  
**古賀病院グループ**

理事長 **古 賀 伸 彦**

〒 830-8577  
福岡県久留米市天神町 120 番地  
電話 (0942)38-2222  
URL <https://www.tenjinkai.or.jp>



**宗像医師会病院**

MUNAKATA MEDICAL ASSOCIATION HOSPITAL

院長 **伊 東 裕 幸**

〒 811-3431  
福岡県宗像市田熊五丁目 5 番 3 号  
電話 (0940)37-1188 FAX (0940)37-0016  
URL <https://www.mmah.jp>



社会福祉法人 福岡県済生会支部

**福岡県済生会二日市病院**

院長 **壁 村 哲 平**

〒 818-8516  
福岡県筑紫野市湯町三丁目 13 番 1 号  
電話 (092)923-1551 FAX (092)924-5210  
URL <http://www.saiseikai-futsukaichi.org>

日本医療機能評価機構認定病院  
救急病院 指定自立支援医療機関 (更生医療)

医療法人 シーエムエス

**杉循環器科内科病院**

理事長 **杉 健 三**  
院長

〒 837-0916  
大牟田市大字田隈 950 - 1  
電話 (0944)56-1119 FAX (0944)56-2077  
URL <https://www.sugi-hosp.jp>



365日24時間 救急外来対応 (救急告示病院)  
日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 **貝塚病院**

理事長 **庄 司 哲 也**  
院長 **川 口 信 三**

〒812-0053  
福岡市東区箱崎7丁目7番27号  
電話 (092)632-3333 FAX (092)632-2230  
URL <http://www.kaizuka-hosp.or.jp>



社会医療法人財団 池友会

**香椎丘リハビリテーション病院**

KASHIIGAOKA REHABILITATION HOSPITAL

院長 **松 尾 義 孝**

〒813-0002  
福岡市東区下原2丁目24番36号  
電話 (092)662-3200 FAX (092)662-3303  
URL <http://www.kashii-rh.net>  
E-mail [info@kashii-rh.net](mailto:info@kashii-rh.net)

医療法人 誠心会  
**井上病院**

理事長 **井 上 健**  
院長

〒819-1104  
福岡県糸島市波多江699番地1  
電話 (092)322-3437 FAX (092)322-5806  
URL <https://www.sih.or.jp>



社会医療法人 水光会

**宗像水光会総合病院**

MUNAKATA SUIKOKAI GENERAL HOSPITAL

理事長 **津 留 英 智**  
院長 **田 山 慶一郎**

〒811-3298  
福岡県福津市日蔭野5丁目7番地の1  
電話 (0940)34-3111 FAX (0940)43-5981  
URL <http://www.suikokai.or.jp>



社会福祉法人 済生会支部  
**福岡県済生会福岡総合病院**

院長 **松 浦 弘**

〒810-0001  
福岡市中央区天神1丁目3番46号  
電話 (092)771-8151 FAX (092)716-0185  
URL <https://www.saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp>  
E-mail [byoin@saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp](mailto:byoin@saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp)



社会福祉法人 済生会支部  
**福岡県済生会八幡総合病院**

院長 **北 村 昌 之**

〒805-0055  
北九州市八幡東区春の町5丁目9番27号  
電話 (093)662-5211 FAX (093)671-3823  
URL <http://www.yahata.saiseikai.or.jp>

地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院



一般社団法人 福岡県社会保険医療協会  
社会保険 **田川病院**

院長 **黒松 肇**

〒 826-0023  
福岡県田川市上本町 10 番 18 号  
電話 (0947) 44-0460 FAX (0947) 45-6540  
URL <https://www.s-tagawa-hp-.tagawa.fukuoka.jp>



医療法人社団筑山会

**松岡病院**

介護医療院

**ふくろうの森**

理事長  
院長  
管理者

**松岡 嘉宣**

〒 821-0012  
福岡県嘉麻市上山田 1287  
電話 (0948) 52-1105 (病院) FAX (0948) 52-1926  
電話 (0948) 52-0577 (医療院)  
URL <http://www.chikuzankai.com/>  
E-mail [mtok-sohmu@mx61.tiki.ne.jp](mailto:mtok-sohmu@mx61.tiki.ne.jp)



国家公務員共済組合連合会

**新小倉病院**

病院長 **塚本 浩**

〒 803-8505  
北九州市小倉北区金田 1 丁目 3 番 1 号  
電話 (093) 571-1031 FAX (093) 591-0553  
URL <http://www.shin-kokura.gr.jp>  
E-mail [kkr-shinkokura@shin-kokura.gr.jp](mailto:kkr-shinkokura@shin-kokura.gr.jp)



社会医療法人シマダ

**嶋田病院**

病院長 **西村 一宣**

〒 838-0141  
福岡県小郡市小郡 217 番地 1  
電話 (0942) 72-2236 FAX (0942) 73-3313  
URL <http://www.shimadahp.jp>  
E-mail [info@shimadahp.jp](mailto:info@shimadahp.jp)



医療法人 佐田厚生会

**佐田病院**  
SADA HOSPITAL

理事長 **佐田 正之**  
院長 **藤原 将巳**

〒 810-0004  
福岡市中央区渡辺通 2 丁目 4 番 28 号  
電話 (092) 781-6381 FAX (092) 724-9411  
URL <http://www.sada.or.jp>  
E-mail [info@sada.or.jp](mailto:info@sada.or.jp)



社会医療法人

弘恵会 **ヨコクラ病院**

理事長 **横倉 義武**  
院長 **横倉 義典**

〒 839-0295  
福岡県みやま市高田町濃施 480 番地 2  
電話 (0944) 22-5811 FAX (0944) 22-2045  
URL <https://yokokura-hp.or.jp>

医療法人 ユーアイ



理事長  
院長 西野豊彦

〒 820-0206  
福岡県嘉麻市鴨生 532 番地  
電話 (0948)42-1114 FAX (0948)42-4790  
E-mail nishino1114@miracle.ocn.ne.jp



独立行政法人 国立病院機構  
大牟田病院

院長 川崎雅之

〒 837-0911  
福岡県大牟田市大字橋 1044 - 1  
電話 (0944)58-1122 FAX (0944)58-6804  
URL <https://omuta.hosp.go.jp/>



公立学校共済組合

九州中央病院

Kyushu Central Hospital of the Mutual Aid Association of Public School Teachers

病院長 前原喜彦

〒 815-8588  
福岡市南区塩原三丁目 23 番 1 号  
電話 (092)541-4936 FAX (092)541-4540  
URL <http://kyushu-ctr-hsp.com>



医療法人社団 益豊会

今宿病院

理事長  
院長 深堀元文

〒 819-0167  
福岡市西区今宿 2 丁目 12 番 7 号  
電話 (092)806-0070 FAX (092)806-4417  
URL <http://www.imajuku-hospital.gr.jp>  
E-mail [info@imajuku-hospital.gr.jp](mailto:info@imajuku-hospital.gr.jp)



公立八女総合病院

企業長 平城 守  
〒 834-0034 福岡県八女市高塚 540 番地 2  
電話 (0943)23-4131 FAX(0943)22-3185  
URL: <http://www.hosp-yame.jp/hospital/>

みどりの杜病院

院長 原口 勝  
〒 834-0051 福岡県八女市立野 362 番地 1  
電話 (0943)23-0002 FAX(0943)23-0012  
URL: <http://www.yame-midori.jp/>

介護老人保健施設 回寿苑

施設長 須古 治男  
〒 834-1215 福岡県八女市黒木町湯辺田 270 番地  
電話 (0943)42-3131 FAX(0943)42-3111  
URL: <http://www.hosp-yame.jp/kaijuen/>



社会医療法人 喜悦会

那珂川病院

理事長 下川敏弘  
院長 吉村寛志

〒 811-1345  
福岡市南区向新町 2 丁目 17 - 17  
電話 (092)565-3531 FAX (092)566-6460  
URL <http://www.nakagawa-hp.com>



医療法人社団 江頭会

# さくら病院

理事長 江頭 啓介  
院長

〒814-0143  
福岡市城南区南片江6丁目2番32号  
電話 (092)864-1212 FAX (092)865-4570  
URL <http://www.sakurahp.or.jp>



医療法人社団 正信会 水戸病院

理事長 増田 住博  
病院長 白橋 齊

〒811-2298  
福岡県糟屋郡須恵町大字旅石115番地483  
電話 (092)935-3755 FAX (092)935-6626  
URL <http://www.s-mito.org>  
E-mail [info@s-mito.org](mailto:info@s-mito.org)

## 社会医療法人 雪の聖母会

理事長 井手 義雄

### 聖マリア病院

病院長 島 弘志

〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地  
電話 (0942)35-3322 FAX (0942)34-3115  
URL <https://www.st-mary-med.or.jp/>

### 聖マリアヘルスケアセンター

病院長 井手 睦

〒830-0047 福岡県久留米市津福本町448番5  
電話 (0942)35-5522 FAX (0942)34-3306  
URL <https://www.st-mary-health.jp/>



医療法人社団 久英会

## 高良台リハビリテーション病院

理事長 中尾 一久  
院長 永田 剛

〒830-0054  
福岡県久留米市藤光町965-2  
電話 (0942)51-3838 FAX (0942)51-3535  
URL <https://www.kyueikai.jp>  
E-mail [kouradai-web@kyueikai.jp](mailto:kouradai-web@kyueikai.jp)



地方独立法人 北九州市立病院機構

## 北九州市立医療センター

Kitakyushu Municipal Medical Center

理事長 中西 洋一  
院長 中野 徹

〒802-8561  
北九州市小倉北区馬借二丁目1-1  
電話 (093)541-1831 FAX (093)533-8693  
URL <https://www.kitakyu-cho.jp>  
E-mail [byou-iryuu-kanri@kitakyu-cho.jp](mailto:byou-iryuu-kanri@kitakyu-cho.jp)



原土井病院  
HARADOI HOSPITAL

理事長 原 寛  
院長 野村 秀幸

〒813-8588  
福岡市東区青葉6丁目40番8号  
電話 (092)691-3881 FAX (092)691-1059  
URL <https://www.haradoi-hospital.com>



# 早良病院

院長 梅野守男

〒819-0002  
福岡市西区姪の浜2-2-50  
電話 (092)881-0536 FAX (092)883-8761  
URL <http://www.sawara-hp.jp>



医療法人徳洲会  
**福岡徳洲会病院**  
Fukuoka Tokushukai Hospital

院長 乗富智明

〒816-0864  
福岡県春日市須玖北4丁目5番地  
電話 (092)573-6622 FAX (092)573-1733  
URL <https://www.f-toku.jp>  
E-mail [ftokushu@csf.ne.jp](mailto:ftokushu@csf.ne.jp)



# 福岡大学西新病院

Fukuoka University Nishijin Hospital

病院長 三浦伸一郎

〒814-8522  
福岡市早良区祖原15番7号  
電話 (092)831-1211 FAX (092)831-3398  
URL <https://www.nishijin.fukuoka-u.ac.jp>

# 飯塚病院

innovate and evolve

院長 増本陽秀

地域医療支援病院  
救命救急センター  
臨床研修指定病院  
地域がん診療連携拠点病院  
総合周産期母子医療センター  
ISO9001 認証取得

〒820-8505  
飯塚市芳雄町3番83号  
電話 (0948)22-3800 FAX (0948)29-5744  
URL <http://aih-net.com>



地方独立行政法人 福岡市立病院機構  
**福岡市民病院**

院長 桑野博行

〒812-0046  
福岡市博多区吉塚本町13番1号  
電話 (092)632-1111 FAX (092)632-0900  
URL <http://www.fcho.jp/shiminhp/>  
E-mail [shiminbyoin@fcho.jp](mailto:shiminbyoin@fcho.jp)



# 田川市立病院

田川市  
病院事業管理者 鴻江俊治

病院長 松隈哲人

〒825-8567  
福岡県田川市大字楠1700番地2  
電話 (0947)44-2100 FAX (0947)45-0715  
URL <http://hospital.city.tagawa.fukuoka.jp>  
E-mail [shiritsubyoin@lg.city.tagawa.fukuoka.jp](mailto:shiritsubyoin@lg.city.tagawa.fukuoka.jp)



福岡県立精神医療センター  
**太宰府病院**

Fukuoka Prefectural Psychiatric Center Dazaifu Hosupital

院長 **小嶋 享 二**

〒 818-0125  
福岡県太宰府市五条3丁目8番1号  
電話 (092)922-3137 FAX (092)924-4060  
URL <https://www.dazaifu-hsp.jp>  
E-mail [info@dazaifu-hsp.jp](mailto:info@dazaifu-hsp.jp)



社会福祉法人  
バプテスト心身障害児(者)を守る会  
**久山療育園重症児者医療療育センター**

理事長 **宮崎 信義**  
センター長 **岩 永 知 秋**

〒 811-2501  
福岡県糟屋郡久山町大字久原 1869  
電話 (092)976-2281 FAX (092)976-2172  
URL <http://hisayama-smid.jp>  
E-mail [hisayama@hisayama-smid.jp](mailto:hisayama@hisayama-smid.jp)



創立 66 周年 (1955 年創立)  
救急告示・開放型 臨床研修病院指定  
医療法人 **西福岡病院**  
日本医療機能評価機構認定病院

理事長 **安藤 文英**  
院長 **渡辺 憲太郎**

〒 819-8555  
福岡市西区生の松原3丁目18番8号  
電話 (092)881-1331 FAX (092)881-1333  
URL <http://www.nishifukuhp.or.jp>  
E-mail [jim@nishifukuhp.or.jp](mailto:jim@nishifukuhp.or.jp)

since 1735  
**Minkodo**

医療法人 三野原病院  
混江堂

理事長 **三野原 元 澄**

〒 811-2402  
福岡県糟屋郡篠栗町金出 3553  
電話 (092)947-0040 FAX (092)947-1011  
URL <http://www.minkodo-minohara.com>



**福岡赤十字病院**

日本赤十字社

院長 **中房 祐 司**

〒 815-8555  
福岡市南区大楠3丁目1番1号  
電話 (0570)03-1211 FAX (092)522-3066  
URL <https://www.fukuoka-med.jrc.or.jp/>



一般社団法人 福岡県社会保険医療協会  
なかばる

社会保険 **仲原病院**

Social Insurance Nakabaru Hospital

病院長 **大神 吉 光**

〒 811-2233  
福岡県糟屋郡志免町別府北二丁目12番1号  
電話 (092)621-2802 FAX (092)623-2247  
URL <http://www.nakabaru-hp.jp>  
E-mail [nhp-jimu1@nakabaru-hp.jp](mailto:nhp-jimu1@nakabaru-hp.jp)

ほすびたる 755 号をお届けします。

会員の皆様には、コロナ感染症への対応、ワクチン接種と、お忙しい毎日をおくっておられることと思います。そのような中で、本誌にご執筆いただきました皆様に、心より感謝を申し上げます。今月号には大変多くの方々から貴重な原稿が寄せられました。ページ数の制限のため、やむなく次号への掲載とさせていただいた論文もありました。どの原稿も早くお読みいただきたいものばかりで、申し訳なく思っております。コロナ禍が収まり、毎月の発刊がまた可能になりましたら、このようなことは避けられるものと期待しております。原稿をお送りいただきました皆様に、御礼とともに、お詫びを申し上げます。

さて、昨今、コロナ禍をはじめとして、暗いニュースが多い中、ひときわ心を明るくさせてくれることがあります。それは、MLBの大谷翔平選手の胸のすくような大活躍です。この編集後記を書いている7月初旬現在、31本のホームランでリーグトップ、またホームラン競争、オールスター戦出場など、楽しみに満ちたことが控えています。日本人はもちろん、多くの人々が彼の活躍から元気をもらっていることでしょう。大谷選手は、投打ともにこなす“二刀流”としてプレーしていますが、同じく二刀流であったベーブ・ルース(1895~1948)とよく比較されます。ご存知のように、

ベーブ・ルースは、「野球の神様」とも呼ばれる大選手で、比較される大谷のすごさが感じられます。

少し前の話ですが、米国では、肥満している人に対する風当たりが強く、肥満者は肩身の狭い思いをしている時期がありました。それに対して、肥満者を差別するな、社会的にも貢献しているではないか、と訴える団体が出てきました。HPには「肥満していても社会的に活躍し、尊敬されている人物」というタイトルのもと、10名ほどの有名人の写真が並んでいました。ヒッチコック、アガサ・クリスティ、チャーチル、オーソン・ウェルズ、なぜかサンタクロース(写真はなし)、などの人たちと一緒にベーブ・ルースが載っていました。筋肉や骨格が発達した大男であったルースは、見た目だけで肥満者に入れられてしまったのでしょうか。

肥満は「体脂肪組織が過剰に蓄積した状態」です。コロナ感染の重症化の一因とも言われています。毎日の食事、運動に留意して、解消することが望ましいと考えられます。

「ほすびたる」に原稿がたくさん集まって、ページ数が増え、誌面が膨らんでも、けっして肥満ではありません。どうぞ、安心してご寄稿下さいませように。

(岡嶋泰一郎 記)

## ほすびたる

第 755 号

令和 3 年 7 月 20 日発行

発行 © (公社)福岡県病院協会

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2丁目9番30号

福岡県メディカルセンタービル 2F

TEL092-436-2312 / FAX092-436-2313

E-mail fukuoka-kenbyou@globe.ocn.ne.jp

URL <http://www.f-kenbyou.jp>

編集 発行人 © (公社)福岡県病院協会

制作 © (株)梓書院

〒812-0044 福岡市博多区千代3-2-1

麻生ハウス 3F

TEL092-643-7075 / FAX092-643-7095

E-mail : [mail@azusashoin.com](mailto:mail@azusashoin.com)

編集主幹…赤司 浩一

編集委員長…岡嶋泰一郎

編集副委員長…一宮 仁

編集委員…平 祐二・岩永 知秋

壁村 哲平・伊東 裕幸

横倉 義典・田邊 郁子

# 患者様や職員様の為に ウイルス対策しませんか？

## 対応床面積214㎡という安心 AirdogX8Pro登場

通常販売価格：~~275,000円~~（税込）

⇒ 医療業界特別価格：247,500円（税込）



### 医療従事者が選ぶ 空気清浄機NO.1 ※1

※1：全国の20代~50代の男女(医療従事者)1042名への空気清浄機10商品を対象にした  
サイト比較イメージ調査 提供元:ゼネラルリサーチ※2：AirdogX5sの販売実績に基づく



本体サイズ：  
76cm(高)×38cm(奥)×38cm(幅)  
対応床面積：214㎡

**Point1** 全国6,000カ所以上の医療施設に導入

**Point2** TPAフィルター搭載でウイルスを99.9%除去

※AirdogX8Proの検査結果 検査機関：Guangdong Detection Center of Microbiology

**Point3** まん延防止等重点措置にも有効なCO2モニター搭載



## AirdogX5s 大好評発売中

通常販売価格 140,800円(税込)

⇒ **106,000円(税込)**

本体サイズ：65cm(高)×31.6cm(奥)×30.6cm(幅)  
対応床面積：65㎡

## FAXでのご依頼 06-6398-5772

## お電話はこちら 050-5491-2303

Airdogお問合せ窓口 平日9:00~17:45

医療機関名	(担当者)
電話番号	
機種	<input type="checkbox"/> AirdogX8Pro <input type="checkbox"/> AirdogX5s
ご要望	<input type="checkbox"/> 購入 (X8Pro : 台、X5s : 台) <input type="checkbox"/> 資料送付 ( X8Pro ・ X5s )

ご記入いただいた個人情報の取得者は、株式会社バッファロー・IT・ソリューションズになります。ご記入いただいた個人情報は株式会社バッファロー・IT・ソリューションズのプライバシーポリシー（<https://buffalo-its.jp/privacy/>）記載の目的の他、株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ及びその業務委託先における商品の営業活動、お問い合わせに対する回答、商品の受発注のために利用いたします。

販売会社：株式会社 バッファロー・IT・ソリューションズ 九州営業所  
福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2 八百治センタービル3F